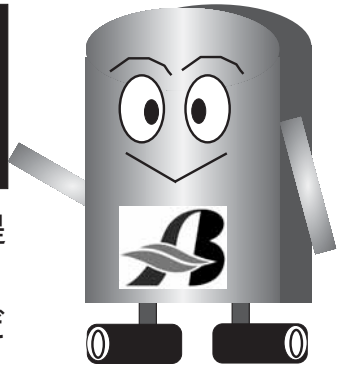
貴重なご提言ありがとうございました。



『ていあんくん』には町民の皆さんからたくさんのご意見・ご提言が寄せられています。

今回は12月から今年4月までに**無記名・匿名**で提案をいただきました件について回答します。

12月提案・匿名

保育園でできた友達と別々の小学校に入学する子どもや保護者は学校行事や授業、友達づくりに不安を感じています。

中学校で一緒になるのであれば、あえて小学校を分けていることにメリットを感じません。

就学前の児童や現児童、保護者を対象にアンケートをとるなどして統合への早期検討をして欲しい。

【回答】学校教育グループ

小学校の統廃合については、昨年の9月と12月の町議会で議員から一般質問が出されたほか、教育委員会が実施した「教育懇談会」や町が実施した「町政懇談会」の中で、統廃合について考えても良いのではないかとの意見が出されました。

教育委員会では、学校の統廃合の問題は基本的に行政主導で行うのではなく、「子どもたちにとって、より良い教育はどうあるべきか」ということを保護者や地域の皆様にしっかり考えていただくことではないかと思っていることから、上記の席上で出されました意見等をふまえ、単位ＰＴＡごとに、何らかの形で、「小学校の統廃合をどのように考えるのか」を議論していただく場を設定していただくよう、単位ＰＴＡ事務局（学校）をとおして依頼しています。その中で議論を深めていただければと思っています。

1月提案・匿名

❶土日、祝日に重なる広報紙の発行日を繰上げてほしい。

繰り上げることによって町の行事等を早く知ることができるのと、各戸に配布されるまでに数日間もかかることがよくあるからです。

【回答】企画課

この度のご要望について検討した結果、広報紙に掲載する情報の収集や編集から印刷までに要する時間を考慮しますと、土日、祝日に重なる発行日を繰上げることは難しいという結論となりました。

毎月5日と20日に広報紙を発行していますのも、お知らせする情報を15日間隔で発信しようとする目的で、平成19年4月より発行日を早める措置をとった経緯もございます。

今後も、町民のみなさまへの重要なお知らせ、新鮮な情報の発信ができるよう努めていきますので、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いします。

❷「まちのカレンダー」ごみ収集についての注意書きの文言を『回収』から『収集』に訂正して欲しい。

【回答】企画課

内部協議を行った結果、ご提言いただいたとおり回収の文字を「収集」と訂正することとし、2月号のカレンダーから変更しました。

❸広報あびらの「善意」の記事にある氏名の上の○印はとった方がいい。または「・」の方が見やすい。

【回答】企画課

善意で贈られたものと目的を区分するために○印を付していましたが、見やすい紙面を提供するためにも、ご提言いただいたとおり○印を「・」にし、2月号から変更しました。

2月提案・匿名

児童館の開設時間を以前の午後6時に戻してほしい。仕事をしている親は迎えに行くことができません。

【回答】健康福祉課

児童館は児童が遊びに来るところであり、お子さんを預かるところではないということをご理解ください。

従来から幼児は保護者同伴、就学児については学校から一度自宅に帰ってから遊びにくること、帰宅は学校の帰宅時間に合わせて夏季は17時、冬季は16時と決まっています。

保護者の方が働いていて預けたいというご希望であれば、放課後児童クラブにおいて小学1～3年生までの児童を対象に、下校後自宅に保育できる保護者等がいない場合に限り、平日は下校時間から18時